

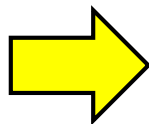
<別添> 産業用ロボットの知能化を実現する、三次元制御システムソフトウェアの開発・販売を行うリンクウィズ株式会社への出資を決定

株式会社

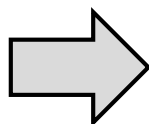
産業革新機構

投資対象: リンクウィズ株式会社
 事業内容: 三次元制御ソフトウェアの開発・販売事業
 支援決定金額: 4億円(上限)
 支援決定公表日: 2017年1月17日

出資、
社外取締役派遣、
経営面でのサポート



出資、
事業上のサポート



事業内容	主な製品特徴
ロボットを知能化する 「インテリジェントロボットシステム」 の開発	<ol style="list-style-type: none"> ① 対象物誤差を自立補完 (補正ティーチング不要で高品質作業を実現) ② どのロボット・センサーでも組合せ可能 (後付可能で導入が容易)

技術特徴(強み): 独自の形状解析・制御プログラム

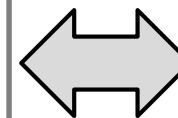
形状認識

形状解析

動線解析

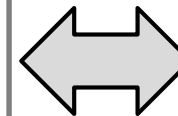
- 三次元計測・解析・制御
- 形状処理AI・形状認識アルゴリズム

開発面での
パートナーシップ



自動車メーカー、
産業用ロボットメーカー、
検査機器メーカー、等

販売面での
パートナーシップ



システムインテグレーター
等

- 生産現場における労働力不足という社会課題に対して、「自動化+知能化」というアプローチを通じて解決に寄与
- 「実際の生産現場で活用できる」、次世代の技術を導入したIndustry4.0の先駆的な実現
- 中小企業への産業用ロボット導入をサポートし、日本のモノづくりを飛躍的に進化